

7月のごみ収集日程は下記の通りです。ご確認の上、きちんと分別して出してください。

◆7月のごみ収集日予定表（日付は7月の収集日です。8月上旬の収集日も掲載しています）

地区名 ごみ区分	越 河 斎 川 大 平	大鷹沢 白 川 小下倉	大鷹沢田中	福 岡 小 原	市街東北本線 東 側	鷹 巣	市街東北本線 西 側
ペットボトル (第1曜日)	5日(火) (8/2)	4日(月) (8/1)	1日(金) (8/5)	7日(木) (8/4)	1日(金) (8/5)	4日(月) (8/1)	6日(水) (8/3)
びん類 (第2・第5曜日)	12日(火)	11日(月)	8日(金) 29日(金)	14日(木)	8日(金) 29日(金)	11日(月)	13日(水)
缶 (第3・第5曜日)	19日(火)	19日(火) に変更です	15日(金) 29日(金)	21日(木)	15日(金) 29日(金)	19日(火) に変更です	20日(水)
その他の プラスチック (第3曜日)	19日(火)	19日(火) に変更です	15日(金)	21日(木)	15日(金)	19日(火) に変更です	20日(水)
もやせないごみ (第4曜日)	26日(火)	25日(月)	22日(金)	28日(木)	22日(金)	25日(月)	27日(水)
紙 類 容器包装 プラスチック	火	月	金	木	金	月	水
	5・12・19・ 26(8/2)	4・11・25 (8/1)	1・8・15・ 22・29(8/5)	7・14・21・ 28(8/4)	1・8・15・ 22・29(8/5)	4・11・25 (8/1)	6・13・20・ 27(8/3)
もやせるごみ	火・金	月・木			月・水・木		火・水・金
	1・5・8・12・ 15・19・22・ 26・29 (8/2・5)	4・7・11・14・21・25・28 (8/1・4)			4・6・7・11・13・14・20・ 21・25・27・28 (8/1・3・4)		1・5・6・8・ 12・13・15・ 19・20・22・ 26・27・29 (8/2・3・5)

○不忘・川原子地区のもやせるごみは、毎週水曜日に収集します。

○ごみは、必ず当日の午前8時30分までに集積所に出してください（収集車が収集する時刻に合わせての搬出や、前夜出しはしないでください）。

○缶類とプラスチック類は、それぞれに分けて資源の袋（赤）に入れて出してください。

◎祝日に伴う収集日の変更について

大鷹沢・白川・小下倉、鷹巣地区の資源ごみ（缶・その他のプラスチック）は19日（火）に収集日が変更になります。お間違えのないようご注意ください。

◎ごみ袋は中身がこぼれないように**しっかり口を結び**、簡単に解けないように出してください。**テープ止めは禁止です。**

◎不燃ごみの収集車両から火災が発生！ スプレー缶やライターなどをごみに出すときはご注意ください。

本年4月、ごみ収集車から火災が発生する事故が起きました。

発火防止のため、スプレー缶（塗料や殺虫剤）などを出される際には中身を完全に使い切り、穴を開けて出してください。また、ライターは中身を使い切り、水でぬらして出してください。周辺地域を巻き込んだ惨事を防ぎ、収集作業に従事する方の安全確保のため、再度ご確認の上、ごみ出しをお願いします。

◎ハチ駆除用防護服を貸し出します！

これから、ハチ（特にスズメバチなど）が活発に活動する時期を迎えます。ご自宅や敷地内などにハチが作った巣を自分で駆除される方に、ハチ駆除用防護服を貸し出しますので、予約状況などをご確認の上、ご利用ください。

☆飼えない犬・猫の引き取り日のお知らせ

●日時 7月7日・14日・21日・28日・8月4日（すべて木曜日）、9:00～11:30 および 13:00～15:00（時間厳守）

●場所 宮城県仙南保健所

●犬・猫の引き取り手数料 生後90日以内は1頭につき400円、生後91日以上は1頭につき2,000円

※ご不明な点は、宮城県仙南保健所までお問い合わせください。なお、犬や猫などの愛護動物を捨てた場合には、処罰されることがあります。犬や猫などを飼い始めたら、最後まで責任を持って飼養するように心掛けましょう。

☎宮城県仙南保健所（大河原町字南129-1） ☎0224-53-3119

元気に100歳を迎えました

みやぎ 宮崎あさのさんに祝詞と松竹梅敬老祝金を贈呈



▲すてきな笑顔を見せていただきました

5月27日、福岡蔵本にお住まいの宮崎あさのさんを風間市長が訪れ、28日で満100歳を迎えるあさのさんに祝詞と松竹梅敬老祝金を贈り、ご長寿を祝福しました。田町の豆腐店生まれのあさのさん。好きな言葉は「情けは人のためならず」で、お子さんには「お年寄りを大事にしないさい」といつも言い聞かせていたそうです。また、にぎやかなことや歌、踊りが大好きで、この日も自慢の歌と踊りを披露。「100歳まで生きるとは思わなかった」と冗談交じりに笑顔で話し、家族や風間市長を笑わせていました。

「緑のカーテン」で夏を涼しく

南保育園の園児がゴーヤの苗を園庭に植えました



▲「大きくなあれ」と声を掛けながら苗を植える園児たち

6月2日、夏場の保育室の気温上昇抑制と節電を目指して南保育園の園児たちがゴーヤの苗を園庭に植えました。同園では昨年度から実施している取り組み。本年度は、昨年の実から種を取り5月にまきました。園児たちは1カ月で約10センチに成長した苗26本を、日差しが強くなる南側と東側の園庭15センチに植え付けていきました。ゴーヤは約2カ月で大きく成長。園児たちはゴーヤの収穫を楽しみにしていました。

本年度は、同園のほか6つの保育園と2つの児童館でも「緑のカーテン」作りを実施しています。

白石温麺PRの取り組みが評価

奥州白石温麺協同組合が「富県宮城グランプリ」受賞



▲表彰状を手にとる発展を誓う吉見理事長（左）

宮城県の産業や地域経済の発展に貢献した企業や個人、団体を表彰する「平成22年度富県宮城グランプリ」の団体部門に奥州白石温麺協同組合（吉見光宣理事長）が選ばれ、6月6日、吉見理事長が市役所を訪れ風間市長に報告しました。

吉見理事長は、「うめんフェアやBASARA温麺など、外への発信や若い層の開拓の取り組みが評価されたのでしょ。う。今後は外への発信とともに市内業者の連携を密にし、より品質を高めていきたい」と話しました。震災時、山元町で炊き出し支援を行った同組合。今後の活躍が期待されます。

自分たちが歩く道を少しでもきれいに

サンキューロードサポーターに白石高校が認定



▲右から小野寺校長、生徒会長の齋藤さん、風間市長

6月1日、市道などの美化活動に協力する団体「しろいしサンキューロード・プログラム・サポーター」に、白石高校が認定されました。9日に、小野寺洋征校長と生徒会長の齋藤光馬さんが市役所を訪れ、今後の活動について風間市長と話し合いました。齋藤さんは「きれいにしたいという気持ちを持って、全校生徒で取り組んでいきたい」と抱負を述べました。白石高校では、市道八幡町兎作線のうち国道4号接続口から白石西児童公園付近の全長約300メートルの区間で活動を行います。